

きらめき市民活動

綾瀬を元気に



ブタッコリー



綾瀬で楽しく

あやびい

発行：市民活動センターあやせ 制作：コミュニティサポートあやせ

ひと夏限りの大楽団、綾瀬で公演

— アジアユースオーケストラ 2014 —

12年ぶり3度目の公演

8月28日、アジアユースオーケストラ2014の綾瀬公演が文化会館大ホールで開催されます。アジア各国で2,500名が参加したオーディションより選ばれた、17～27歳の若手演奏家110名からなるこの楽団は、7月に一流指導者のもと香港で3週間のリハーサルキャンプを行い、その後アジア各国で公演に臨みます。日本での公演は東京と大阪、綾瀬の3カ所で、綾瀬の開催は1999年、2002年に続き3度目になります。

アジアユースオーケストラ（以下 AYO）は、1987年にユードイ・メニューイン、リチャード・パンチャスの両氏によって設立された、香港を拠点とする非営利団体。アメリカの国連本部やホワイトハウスをはじめ世界各国での公演実績があり、1990年の初回公演以降、300回以上の公演を行っています。毎年8月に公演ツアーを行い、その都度オーディションで楽団員が選ばれることから、ひと夏限りの大楽団、とも言われています。

今回の綾瀬公演の窓口となっているのは、AYO 綾瀬公演を成功させる会（以下、成功させる会）。公演のため2月に結成され、綾瀬で音楽や国際交流を中心に

活動している市民団体の有志に加え、近隣各市からも協力者を募り、きらめき補助金交付事業を活用して準備を進めています（平成26年度の交付事業については次ページ参照）。

AYOと綾瀬の関係

ここまで紹介すると、「なぜ綾瀬で？」と不思議に思う方もいるかもしれません。佐藤 劭・AYO 日本事務局長は、「欠かせない存在です」と言い、その理由を説明してくれました。AYO は音楽を通じた国際交流とアジアの青少年育成を主な活動目的とし、公演ツアーの際には楽団員にホームステイの機会を提供、地域との交流を図っています。しかし、100名を超える楽団員を受け入れる都市は世界中を見てもわずかで、ツアーを通してホームステイが実施されない年もあります。そこで登場するのが綾瀬。いずれの公演でもホームステイを受け入れており、「ホームステイで悩む場面に直面すると、真っ先に浮かぶのが綾瀬」（佐藤さん）なのだそうです。

ホームステイに限って言えば、2007年に行われた海老名公演でも綾瀬の市民団体が中心となっており、



8月28日に綾瀬公演を行うアジアユースオーケストラ（写真提供：アジアユースオーケストラ日本事務局）



綾瀬公演を応援する市民とパンチャス氏
(写真提供：綾瀬市 秘書広報課)

今回が4回目。佐藤さんによると、綾瀬公演で指揮台に立つ AYO 設立者のパンチャス氏は綾瀬が大好きで、2月に訪れた際には「ホームステイはメンバーにとって一番良い経験になり、生涯の友をつくることにつながります。綾瀬公演の成功に向け一緒にがんばりましょう」とメッセージを残しています。

一流の演奏を身近に

AYO について、1999年の公演から関わりを持つ内村由生子さん（成功する会代表）は「とにかく発せられるパワーが違う。ものすごい情熱を持って演奏している」と言います。身近で一流の演奏が聴ける貴重な機会なので、ぜひ綾瀬公演に足を運んでみてはいかがでしょうか。



なお、成功させる会では、楽団員の受け入れ態勢をつくるホームステイ部会と、チケットの販売や公演当日の運営などを行うコンサート部会があり、それぞれ活動を始めています。

ホストファミリーは現在募集中で、楽団員の受け入れ期間は8月27日午前から29日午前までの2泊3日。1家庭2名以上が条件です。27日は各家庭が楽団員と交流できる時間になっています（また、ホストファミリーには綾瀬公演のチケット2枚を贈呈）。成功させる会の会員も募集しているので、詳細については下記にお問い合わせください。

- *AYO 綾瀬公演を成功させる会、チケットについて
080-1240-8319（宮松）、090-1842-7565（笠間）
ayoayase@gmail.com
- *ホームステイについて
090-2531-7944（戸ヶ崎）、090-6008-9742（諏訪）

平成26年度きらめき補助金交付事業が決定

去る4月12日に行われた公開プレゼンテーション・選考会の結果、表に示した各団体の事業について交付が決まり、綾瀬市 市民子ども部市民協働課より発表されました。

事業名	団体名
AYO ホームステイ受け入れとコンサートの開催	AYO 綾瀬公演を成功させる会
あやせ 手作りマルシェ	チームあやせ・手作りマルシェ
若い身のコンサート	文化芸術育成プロジェクト
身近な相談会	身近な相談会実行委員会
一般市民に対する写真撮影会・講習会・写真展示会と市・各種団体主催事業の撮影	綾瀬写真協会
オペラ「アマールと夜の訪問者」メノッティ作曲	綾瀬でオペラを!の会
ecubo ママフェスタ 2014	ママ応援サロン ecubo
PAPmusic+あやせでショークワイヤ!歌とダンスでミュージカル曲を体感体験!	PAPmusic+
綾瀬みんなでサッカー教室	綾瀬みんなでサッカーの会

綾瀬の いいとこ再発見



第1回 続く綾瀬の被災地支援

東日本大震災から3年が経ち、その記憶は過去のものとなりつつあります。そんな中、綾瀬市社会福祉協議会(以下、社協)を中心とした『綾瀬発・釜石応援プロジェクト』(以下、釜石プロジェクト)では、震災以降、市民の参加を募り、岩手県釜石市で活動を続けています。活動回数は10回を超え、述べ参加人数は300人以上になりました。

あやせ災害ボランティアネットワークの和田美奈子さんは、釜石プロジェクトに参加し、毎年被災地を見ている一人。震災直後は、地震や津波について多くの話を聞けたそうですが、和田さんの印象では、最近は震災について口を開く人が少なくなっているとのこと。家族や住まい、職など失ったものの大きさによって感情が異なるため、被災者の方同士でも話しづらい状況にあるようです。

和田さんには忘れられない言葉があると言います。それは、仮設住宅でボランティアとして高齢者の世話をしていた被災者の方が「こんなことを言える立場ではないのですが」と前置きし、ふっと語った一言。「何もかもなくなっちゃったし、みんなと一緒に死んだほうがよかった。それが本音です」。何も返事ができなかったそうで、「綾瀬で同じことが起きたら、私自身立ち直ることができるだろうか。他人事とは思えず考えさせられました」とそのときの心境を振り返っていました。今後も参加を続けていく予定で、「普段関わりがないからこそ、

胸の内を明かせる場合もある。年に数回であっても交流を重ねることが大事だと思います」と、その理由を語ってくれました。

釜石プロジェクトは、ガレキ撤去などの作業から、現地の人との交流に重点を置いた内容に変わってきています。社協の石橋正道・地域福祉班班長によると、現地の方からは「ボランティアのみなさんにも楽しんでもらいたい」と言われるそうです。そこで、2014年度は『つどい、交わり、楽しみを通じて釜石を応援しよう』をスローガンに、新しいプログラムで釜石市を応援したいと話されていました。

被災地では、ボランティアの育成が困難な状況にあり、まだまだ助けを必要としています。今後も被災地との交流が続いていくことを願うばかりです。

2014 綾瀬発・釜石応援プロジェクト(第1期)

実施日: 7月25日(金)~27日(日)

募集期間: 6月2日(月)~27日(金)

説明会: 7月11日(金) 19:00~20:00

内容: 第2回釜石・綾瀬夏の交流祭りへの参加、三陸鉄道乗車ツアー

定員: 30名(先着順)

参加費: 8,000円(三陸鉄道運賃含む)

※詳細については、0467-77-8166(綾瀬市社会福祉協議会)までお問い合わせください。



2013年に行われた「第1回釜石・綾瀬夏の交流祭り」の様子(写真提供:綾瀬市社会福祉協議会)

市民活動センター あやせよりお知らせ



■運営体制が変わりました

市民活動センターあやせは、2014年4月より、綾瀬市より委託を受けたコミュニティサポートあやせが運営することになりました。スタッフは、引き続き業務にあたる福島順一（ふくしま・じゅんいち）、細谷悦子（ほそや・えつこ）、矢島由美（やじま・ゆみ）の3名と、新たに加わった牛島健吉（うじま・けんきち）、刑部好和（おさかべ・よしかず）、上甲道子（じょうこう・みちこ）、長谷川智憲（はせがわ・ともり）の計7名となります。これまで同様、登録団体のみなさまに有益な情報とサービスを提供していきます。ぜひご活用ください。

■「夏休みチャレンジボランティア体験」開催

去る3月9～31日に開催した春のチャレンジボランティア体験では、一般13名、高校生23名、合わせて36名の方の参加をいただき、元気あるものとなりました。春に続いて夏もチャレンジボランティアを開催します。詳細は広報あやせ7月15日号に掲載されます。公共施設や市内高校へのポスター・チラシも配布しますので、参加を希望される方はそちらをご覧ください。

■パソコン相談&ポスタープリンター講習会

登録団体に所属、もしくは公益活動をしている方を対象とし、毎月最終土曜日に当センターで開催しています。6月は28日、7月は26日です（時間はいずれも13:00～15:00）。ご利用できる印刷機器各種の扱い方や、パソコンの基礎操作などをご説明します。参加費無料。定員はありませんが、事前の予約が必要です。

■6、7月のパソコン講習会のご案内

対象：登録団体に所属、もしくは公益活動をしているパソコン初級者

参加費：100円（テキスト代）

定員：5名（要予約）

会場：市民活動センターあやせ ↗



日程と内容：

- ★6月13日（金）13:00～16:00
「図形地図」入り案内状の作り方
- ★6月20日（金）13:00～16:00
図形の使い方
- ★7月11日（金）13:00～16:00
組費会計簿の作り方（エクセル）
- ★7月24日（木）13:00～16:00
名刺の作り方

※定員に達した場合はキャンセル待ちとして対応します。

また、同じ月に2つの講習を予約することはできません。

どちらも参加を希望される場合は、第1希望から予約を受け、第2希望はキャンセル待ちとなります。6月開催の講習会は6月2日（月）、7月開催の講習会は7月2日（水）より申込受付を開始します。

=====

■編集後記

今号より編集を担当する長谷川です。まずは、5月号発行が大幅に遅れてしまったことをお詫びいたします。今後については、例年どおり8月、11月、2月の月初めに発行していきます。この度、「きらめき」をリニューアルしました。市民活動に役立つ情報はもちろんのこと、市民の方に知ってほしい綾瀬の魅力や取り組みについて、市民活動をされているみなさまの力をお借りしながら紹介していきたいと思っております。市民と市民活動をつなぎ、綾瀬をより元気に楽しく過ごせるまちにする。そんな情報紙を目指してがんばります。（長谷川智憲）

市民活動センターあやせ

〒252-1103 綾瀬市深谷 3838 中央公民館内

TEL&FAX：0467-70-1232

Eメール：ayasenposc@gmail.com

開館時間：9:00～22:00

休館日：火曜日、毎月第3水曜日、年末年始

登録団体数：136団体（2014年5月現在）

※ホームページもあります。

「市民活動センターあやせ」で検索してください。

